

歴史と大自然が奏でる
リゾートの四季。

Unzen

Guide Book



長崎県雲仙国立公園
一般社団法人
雲仙温泉観光協会
長崎県雲仙市小浜町雲仙320

tel.0957-73-3434 fax.0957-73-2261
<http://www.unzen.org/>
e-mail:info@unzen.org

国立公園

雲仙

長崎県

UNZEN



国立公園・雲仙、 その美景と名湯の伝統。

雲仙はわが国最初の国立公園。長崎県島原半島中央部分に位置し、三峰五岳の山々を総称しています。このように国立公園として自然が大切に守られてきた雲仙は四季折々の美景に包まれ、山裾の雲仙温泉は伝統的な名湯の地。明治期には外国人避暑地としても栄えました。今も旅館街には昔ながらの温泉情緒が漂い、訪れる人を湯けむりのような温かさでお迎えしています。



Contents



雲仙の四季賛歌

P.02



雄大な自然の造形美

P.04



雲仙日帰りの温泉

P.06



雲仙の主な歩み

P.08



歴史・自然スポット1

P.10



歴史・自然スポット2

P.12



施設・レジャースポット

P.14



雲仙ガイドマップ
宿泊のご案内

P.16



島原半島おすすめスポット

P.18



お土産・アクセス

P.20



Spring

雲仙の春を彩る、可愛らしい花びらの「ミヤマキリシマ」

木々が黄緑色の衣に着替えると、山はピンクのミヤマキリシマで見事に染め尽くされていき、雲仙は彩り豊かな季節を迎えます。「ウンゼンツツジ」とも云われるミヤマキリシマは、地獄周辺では4月下旬頃から咲き初め、仁田峠では5月中旬頃が見ごろとなります。



Summer

明治時代からの避暑地・保養地として有名な雲仙

蝉時雨が聞こえはじめたら、緑の息吹があたり一帯を包み込み、涼やかな風が吹き、ギンヤンマが飛び交い、そして雲仙はオアシスになります。雲仙は高地のため気温が低く、明治時代から避暑地・保養地として有名でした。8月の平均気温は北海道の札幌と同じぐらいの涼しさです。



いつ
雲

も旬の季

雲仙の四季賛

歌



Autumn

秋の普賢岳・妙見岳一帯は、まさに“紅葉の海”

燃えるような鮮やかな紅葉が山々を染め尽くし、全てが清らかに澄みわたります。木々の実も彩りを添えて、一年のクライマックスを迎えます。10月下旬、山の山頂からはじまって、徐々に全山を染め上げて11月中旬まで見ることができます。



Winter

雲仙の大自然が創り出す、冬の芸術「花ぼうろ」

神秘的な美しさに包まれる冬の雲仙。まるで天使が白い衣を羽織ったように、霧氷が冬枯れの景色を真っ白な山並に変身させます。「花ぼうろ」と呼ばれる霧氷は、気象条件が整って初めて見ることができる貴重な自然現象です。朝日に輝く、白銀と光の芸術をぜひご体験ください。

ここでしか出会えない、
雄大な自然の造形美。



1 駕立場からの夕日 2 岳道沿いの山々 3 仁田峠第二展望台からの普賢岳「平成新山」 4 仁田峠の「ミヤマキリシマ」 5 妙見岳の霧氷「花ぼうろ」 6 普賢岳の紅葉 7 妙見岳からの眺望

5つの国指定天然記念物が存在する雲仙の山々は、長い時間をかけて自然が創り上げた地球の貴重な宝物。標高1080mにある仁田峠展望所からは、はるか天草方面まで一望でき、四季折々の変化に富んだ景観をご鑑賞いただけます。さらに妙見岳へ登れば、眺めは一層ダイナミック。有明海、天草、長崎方面の雄大な景色や平成新山の岩山が望めます。

普賢岳の噴火と、日本で一番新しい山「平成新山」。

1990(平成2)年に始まった普賢岳の噴火によって新しくできた頂は、1359mの普賢岳より高く、雲仙岳最高峰となり、1996(平成8)年5月20日に「平成新山」と名付けられました。すっかり噴火活動も治まった今、その雄大な溶岩ドームは日本で一番新しい山となり、雄大な景観を持つ雲仙岳の一部となっています。



雲仙ロープウェイ tel.0957-73-3572

【ゴンドラ】36人乗り2輛(小学生定員53名)
【距離】仁田峠駅～妙見岳駅約500m、所要時間3分
【運行時間】冬期(11月～3月)8:51～17:23
夏期(4月～10月)8:51～17:31

ゼロ泊でも楽しめる! 雲仙日帰り温泉。

湯けむりと硫黄の香り… 今も昔も変わらない、雲仙の温泉情緒。気軽に立ち寄れる町の共同浴場、足湯、指湯のほか、各ホテル・旅館には、それぞれに趣向をこらした露天風呂や展望風呂などがあり、立ち寄り湯としてもご利用いただけます。

湯の里共同浴場 [MAP.01]

町の人々に親しまれている、昔ながらの共同浴場。レトロな雰囲気の中で裸の触れあいが楽しめます。

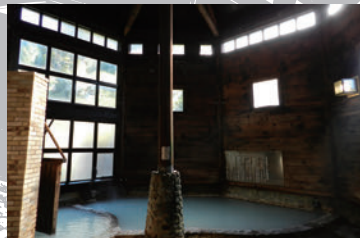


新湯温泉館 [MAP.02]

昔ながらの銭湯感覚で素朴な温泉情緒が味わえる。築70余年の歴史ある建物も一見の価値あり。

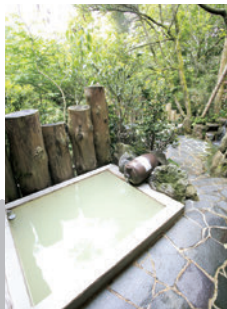
小地獄温泉館 [MAP.06]

全国でも有数の歴史ある湯治場で名高い小地獄温泉。木肌をいかした浴場は秘湯ファンに根強い人気。



雲仙よか湯 [MAP.07]

天然温泉かけ流しの温浴施設。内湯、家族湯のほか矢岳の森を借景にした露天風呂は風流で心地よい。



今も昔も変わることのない、湯けむりと硫黄の香り、人を魅了する湯の街には、人と笑顔にさせる出会いがある。



足湯広場 [MAP.04]

直径4mの足湯処。足を浸けるだけで疲れが和らぐと評判。



指湯 [MAP.05]

豊富な湯量を利用した指専用の露天風呂はとてもユニーク。

Unzen day return hot spring

立ち寄り 湯

グリーンテラス雲仙
足湯
[MAP.49]
10:00~16:30



湯元ホテル足湯
[MAP.40]
9:00~22:00



かせやカフェ足湯
[MAP.50]
7:00~16:00



修行僧にはじまり、 外国人に愛された、 エキゾチック雲仙。



雲仙の開湯は701年(大宝元年)。奈良時代の名僧・行基によって、温泉山満明寺が建立されたことに始まるといわれています。温泉地として開発が始まったのは約350年前の江戸時代。幕末には吉田松陰が訪れ、シーボルトやケンペルらの著書によって、雲仙がヨーロッパにも紹介されたと伝えられています。

明治・大正期には上海租界の欧米人保養地として賑わいました。当時、長崎・上海間には航路が開け、雲仙温泉と上海租界の往来が行



「ゆやど雲仙新湯所蔵」

われていたのです。そういう文化的な土壌を背景に、1913年(大正2年)9ホールのゴルフ場も誕生しました。



雲仙は、名だたる文人・文豪たちにも愛され、1920年(大正9年)には吉井勇、斎藤茂吉が、1935年(昭和10年)には北原白秋が訪れています。またアメリカ人女性初のノーベル文学賞受賞者パール・バックは1927年(昭和2年)初夏から秋にかけて、家族とともに雲仙に滞在。またヘレン・ケラーは1937年(昭和12年)長崎での講演後、休養を兼ねて2泊3日の雲仙旅行を楽しみました。

雲仙の主な歩み

西暦	年号	歴史記述
701	大宝 元年	僧行基を開基し、四面宮をあわせて祀り、山号を温泉山と号する
713	和銅 6年	肥前風土記に「高来の郡」の名の起こりと温泉のことが記されている
790	延暦 9年	弘法大師温泉山登山、靈地に如くなしと賞賛する(伝説)
1627	寛永 4年	キリスト教徒に対する弾圧は一層厳しくなる。 この年から1630年まで「山入り」と称し、教徒を温泉におくろ、地獄責めをして改宗を迫った
1637	寛永 14年	島原の乱が起こる
1653	承応 2年	加藤善佐衛門、雲仙に湯つぽを開き延暦湯と名づける(共同浴場のはじまり)
1657	明暦 3年	普賢岳禰穴付近から北に向かって溶岩を噴出(明暦の噴火)
1792	寛政 4年	大地震のため眉山が崩落し、大津波発生(島原大変肥後迷惑)
1823	文政 6年	シーボルト「日本」を著し、その著書に雲仙の地名が現れる。 “UNZEN・TAKE”としてヨーロッパに紹介
1853	嘉永 6年	吉田松陰、小地獄に入る
1890	明治 23年	外国誌、上海ノースチャイナデリーニュースに雲仙が紹介される
1911	明治 44年	我が国初の県営雲仙公園が開設
1913	大正 2年	県営ゴルフ場開設。県営テニスコート開設
1922	大正 11年	雲仙、小浜間に定期バスが走る。 島原、雲仙間に自動車道路が完成
1927	昭和 2年	雲仙岳が「日本新八景」山岳部門第一位になる
1934	昭和 9年	我が国初の国立公園に指定される
1949	昭和 24年	天皇陛下行幸される
1954	昭和 29年	映画「君の名は」のロケが始まる
1961	昭和 36年	天皇・皇后両陛下が御来仙
1971	昭和 45年	第13回国立公園大会が常陸宮殿下・妃殿下をお迎えして開催
1976	昭和 51年	カナダ・バンフ国立公園と姉妹盟約を締結
1981	昭和 56年	カトリック雲仙教会完成、献堂式行わる。 雲仙公園ビジターセンターがオープン
1987	昭和 62年	北海道上川町層雲峯と姉妹観光協会盟約調印
1990	平成 2年	国見町百花台公園で第41回全国植樹祭が開催。 天皇・皇后両陛下雲仙御宿泊。
1995	平成 7年	雲仙普賢岳約200年ぶりに噴火活動再開
1996	平成 8年	第49回全国野鳥保護のつどい開催 火山活動終息宣言出される。 新溶岩ドーム「平成新山」と命名される(標高1486m)
2005	平成 17年	雲仙市誕生
2006	平成 18年	雲仙ゴルフ場民営化
2007	平成 19年	プロガイド「さるふぁ」誕生
2009	平成 21年	仁田峠循環道路無料化(4月)。島原半島世界ジオパーク認定(8月)。第33回全国育樹祭(皇太子行啓10月)
2011	平成 23年	九州新幹線全線開通
2012	平成 24年	普賢岳新登山道開通 ジオパーク国際ユネスコ会議開催
2013	平成 25年	雲仙ゴルフ場開場100周年
2014	平成 26年	国立公園指定80周年
2015	平成 27年	雲仙地獄再整備



雲仙地獄
【MAP.08】

水蒸気が吹き出し、硫黄の匂いが漂う地獄一帯。約30の地獄が点在。それぞれ伝説が語られています。



キリシタン殉教碑
【MAP.09】

雲仙地獄はキリシタン殉教の舞台となったところ。丘の上には十字架と慰霊の碑が建てられています。



温泉たまご
【MAP.10】

地獄の蒸気を使って蒸し上げる名物温泉たまごは格別な美味しさ。地獄巡りの途中でどうぞ。



八十八ヶ所巡り
【MAP.12】

満明寺の境内にズラリ並びお地蔵様は、四国八十八ヶ所のミニチュア版。約20分でひと巡りできます。

歴史

名所・史跡を巡れば、
もっと雲仙が、
好きになる。



満明寺
【MAP.13】

名僧「行基建立」として伝承される雲仙山・満明寺。その昔は、真言密教の修験道場として栄えました。

お釈迦様・大仏 (満明寺)
【MAP.13】

満明寺の本堂に鎮座する大仏像は、高さ5mを超える大きさで、多くの信仰を集めています。

羅漢像 (満明寺)
【MAP.13】

羅漢像は一度首を切られ、その後つながったことから「リストラ除難」として手を合わせる人も多いとか。

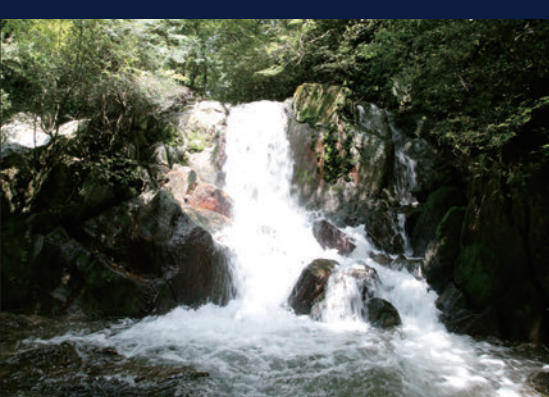
温泉神社
【MAP.14】

「満明寺」とともに祀られたのが「四面社」(現温泉神社)。由緒ある神社として親しまれています。

原生沼
【MAP.15】

絹笠山の東麓にあり、カキツバタやモウセンゴケなど雲仙高原ならではの珍しい植物が群生しています。

自然 スポット



一切経の滝
【MAP.16】

行基がこの地で修行し、一切経の経文を筆写したと伝えられています。不動明王の姿も見られます。



三鉢の松 (さんこのまつ)
【MAP.17】

歴史ある霊山にだけあるという三鉢の松。そのルートは弘法大師にまで及び、松葉には恵みがあるという。



片足鳥居
【MAP.18】

温泉神社が「四面社」と呼ばれていた頃の第一鳥居。昔、雲仙が女人禁制であったことを物語る史跡です。



カトリック雲仙教会
【MAP.19】

雲仙地獄の殉教者に捧げられ、教皇パウロ二世来崎を記念して献堂。年間通じて巡礼者、来訪者が多数。

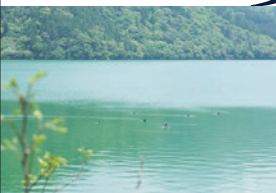


白雲の池
【MAP.20】

豊かな自然に囲まれた、白雲の池。水辺ではキャンプや散策が楽しくて、釣りやボート遊びもできます。

歴史

あまねく自然の風景は、神秘的なほどに、美しい。

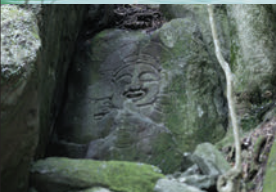


吉井勇の歌碑
【MAP.23】



History and Nature

北原白秋の歌碑
【MAP.24】



大黒天像
【MAP.21】

「おしどりの池」遊歩道にある巨大な石像。修行僧が信仰の証しとして彫ったのでは？といわれています。

おしどりの池
【MAP.22】

温泉街の近くにある、周囲2.7kmの湖。湖面には水鳥が遊び、10月頃には渡り鳥を見ることもできます。

シロドウダン群落

ツツジ科の落葉低木。地獄付近の茂みに分布。5月頃、すずらの花に似た花をつけます。秋の紅葉も見事。



カキツバタ群落

原生沼に群生するカキツバタ。この沼は九州には珍しい高層湿原で、ミズゴケ等のコケ類も自生しています。



ヤマボウシ群落

山地に生える落葉高木。中央に集合花を形成。花の見頃は初夏6月。秋には紅葉し、赤い実をつけます。

タゴールの碑
【MAP.25】



自然スポット



雲仙お山の情報館 【MAP.26】

雲仙の魅力をご紹介します。
施設。雲仙を楽しみ深く味わうための情報発信地です。
tel.0957-73-3636



雲仙探訪 (情報館内) 【MAP.26】

温泉街模型や島原半島ジオラマ模型を使って、周辺地域の地形や自然などを立体的にご紹介します。



火山と温泉のサイエンス (情報館内) 【MAP.26】

島原半島のマグマ溜まりを模型式にした演出展示。マグマと温泉についての関係性を学ぶことができます。



雲仙ビードロ美術館 【MAP.03】

長崎ビードロやボヘミアなど19世紀の世界のガラス約300点を収蔵。ガラストランプやオリジナルグラス作り体験ができます。
tel.0957-73-3133



施設

自然を知る、
アートを巡る、
スポーツを愉しむ旅もある。



雲仙焼 【MAP.27】

雲仙焼の特徴は火山灰を使った、深みのある油滴天目。窯元は湯の里共同浴場前。ギャラリーを併設。マグカップなどの焼き物体験も楽しめます。
tel.0957-73-2688

雲仙おもちゃ博物館 【MAP.28】

なつかしい駄菓子や超レアおもちゃを集めたレトロなスポット。1階はお店、2階が博物館になっています。
tel.0957-73-3441

トレッキング

雲仙岳は普賢岳、妙見岳などの火山が集まってできた集成火山の総称です。自然の豊かさや大地の壮大さをトレッキングを通して感じてみませんか？

雲仙ゴルフ場 【MAP.29】

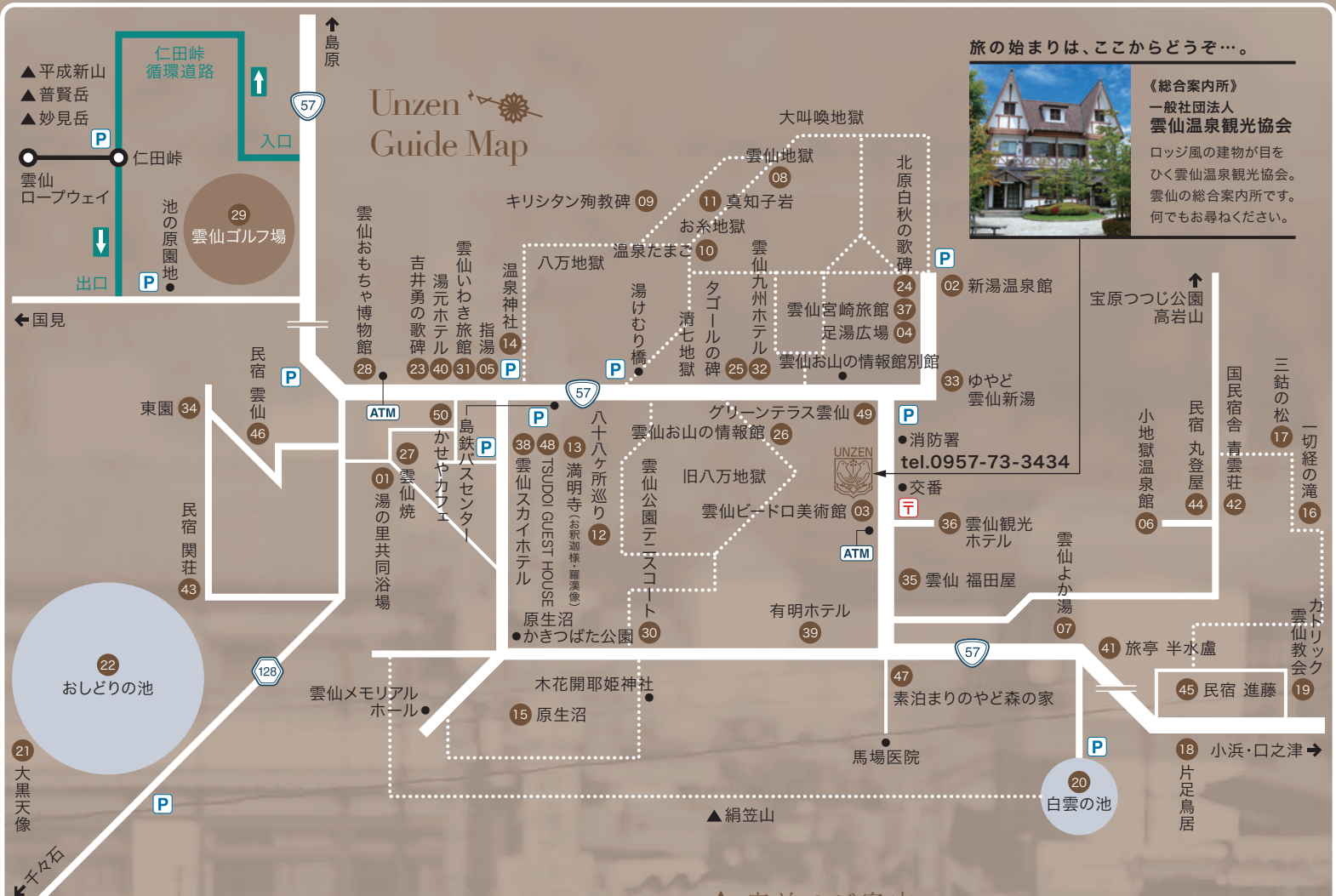
わが国最古パブリックコース。近代化産業遺産認定。
tel.0957-73-3368

雲仙公園テニスコート 【MAP.30】

オムニコート5面の大自然に囲まれたテニス場。
tel.0957-73-3273

レジャー スポット





旅の始まりは、ここからどうぞ…。



《総合案内所》
 一般社団法人
 雲仙温泉観光協会
 ロッジ風の建物が目を
 ひく雲仙温泉観光協会。
 雲仙の総合案内所です。
 何でもお尋ねください。

仁田峠行き 乗合タクシー運行中

- 大人片道 430円 (往復 860円)
- 子供片道 220円 (往復 440円)

《運行時間：1日3便運行》

	お山の情報館前	島鉄雲仙営業所	仁田峠着	仁田峠発	島鉄雲仙営業所	お山の情報館前
1便	9:00	9:02	9:20	10:20	10:38	10:40
2便	11:00	11:02	11:20	12:20	12:38	12:40
3便	14:00	14:02	14:20	15:20	15:38	15:40

※備考 雲仙⇄長崎間バス運行時間 ◎9:10発 (◎11:10発 土日祝のみ) ◎13:10発 ◎16:10発

【乗車される方は出発時間の30分前までにご予約ください】

予約受付：平成観光タクシー tel.0957-73-2010

宿泊のご案内

MAP	施設名	tel.(0957)	MAP	施設名	tel.(0957)
31	雲仙いわき旅館	73-3338	40	湯元ホテル	73-3255
32	雲仙九州ホテル	73-3234	41	旅亭 半水廬	73-2111
33	ゆやど雲仙新湯	73-3301	42	国民宿舎 青雲荘	73-3273
34	東園	73-2588	43	民宿 関荘	73-3477
35	雲仙 福田屋	73-2151	44	民宿 丸登屋	73-3457
36	雲仙観光ホテル	73-3263	45	民宿 進藤	73-2323
37	雲仙宮崎旅館	73-3331	46	民宿 雲仙	73-3525
38	雲仙スカイホテル	73-3345	47	素泊まりのやど森の家	73-3541
39	有明ホテル	73-3206	48	TSUDOI GUEST HOUSE	60-4225

島原半島

雲仙から足を延ばして、風光明媚な歴史の町々へショートトリップ！

おすすめスポット

半島中央の幅約15km、長さ約40km。その中心部分を占めるのが「雲仙岳」。
東岸に位置する松平氏7万石の城下町・島原市をはじめ、
海沿いの町や里には、様々な歴史・観光スポットが点在しています。
見る、想う、遊ぶ、学ぶ！ 魅力的な島原半島の町々へ、小さな旅をどうぞ。



島原半島の体験情報は

(一社)島原半島観光連盟

まるまる島原半島

検索

<http://www.shimakanren.com> 島原半島観光連盟 tel.0957-62-0655





温泉(うんぜん)レモネード

透き通るような水色のガラス瓶と外国人避暑地をイメージしたラベルが雲仙の旅の思い出に最適。

お土産

雲仙の旅の香り、思い出のカタチ。



湯せんべい

雲仙名物といえば湯せんべい。サクッと軽く、ほんのり甘く、何枚食べても飽きない素朴な味わい。



Access to Unzen



Unzen Guide Sulfur 雲仙ガイド

雲仙ガイド「さるふぁ」。各名所をプロならではの知識と語り口で、奥深い雲仙の魅力をご紹介します。人気の地獄のナイトツアー(60分)など、いろいろなコースが体験できます。

tel.0957-73-2626



ノルディック・ウォークチーム ARUKU mont-unZen

2本のポールを使って歩く、ノルディック・ウォークは年齢・性別を問わずに楽しめる健康増進運動です。全日本ノルディックウォーク連盟公認指導員が雲仙の隠れたスポットを楽しくご案内します♪

「早朝ガイド」 ●週土・日・月朝7時～8時 ●料金1,000円 TEL0957-73-3434

雲仙地獄足蒸し【MAP.08】

足を置くと地熱を体感できる休憩所で、地獄の熱を体感してみてください。 9:00～17:00 雲仙地獄お糸地獄前

